

市政に 対する 一般質問

〓〓11名の議員が質問〓〓

2月定例会の一般質問は、3月2日及び3日の2日間にわたり行われました。なお2月定例会に限り、従来の一括質問一括答弁方式に加え、試験的に一問一答方式を導入しました。質問の要旨は次のとおりです。

一括質問一括答弁方式

大町 栄 信 「小十郎の郷」への支援について 他

四 竈 英 夫 消防団への民間協力体制について 他

大 野 栄 光 白石の交流人口の恒久的継続の方策について 他

佐久間 儀 郎 「まちづくり交付金」等の資金的支援について 他

沼 倉 啓 介 第五次白石市総合計画における自然環境の保全等について

制 野 敬 一 第五次白石市総合計画及び23年度施政方針の運営方針について

一問一答方式

沼 倉 昭 仁 「産業振興策が成功するための10のポイント」について

吉 田 貞 子 施政方針と今後の市のあり方について

山 田 裕 一 タブレットPC等を使った当市のPRについて

管 野 恭 子 救急医療情報キット配布事業の実施について 他

水 落 孝 子 施政方針と市政の重要課題について

「小十郎の郷」への支援について

大町 栄 信



〔質問〕農産物の直売、物産品の販売を中心とした、地域の活性化のためのプラットホームとしての役割を担い、

農業、商工業の連携をもって地域の活性化を目指し、生産者と消費者が一体となり、にぎわいのあるまちづくりを担うNPO法人小十郎まちづくりネット

ワーク「小十郎の郷」が4月にスタートするが、今後の施設への行政の支援、情報の提供などについて伺う。

〔答弁〕【市長】市場が大河原に統合される際に行った、出荷者に対するアンケートによると、直売所を切望する方が多かった。そのような背景の中で、生産

者自身がそれぞれ資産を持ち寄りNPO法人を設立して、始動したところであるが、今後の農業再生につながる大きな市民活動であるところと考えている。

このNPO法人の定款を見ると、事業の中には、農産物販売所の管理運営のほかにも、農産加工品の製造販売、グリーンツーリズム事業、農業体験など食育事業等がある。今後、その中でも新規事業に取り組む場合には大いに協力、支援していきたい。

〔質問〕「市民活動に対する支援について」

〔質問〕「市民が主役になって地域をつくり、交流を楽しむまち」を

目指すとあるが、これからの市民活動に対する具体的な支援策について伺う。

〔答弁〕【市長】指定管理者制度が導入されて6年目となり、各地区において制度導入以前から行っている事業のほか、自主的で特色のある活動や自立した活動が推進されていると思っている。

今後、助言等が求められるれば、その地区の主体性を損なわないような対応をし、地域のさらなる発展を図ることを目的とする場合には、白石市きらめき推進事業による補助を行い、支援をしていく。



小十郎の郷